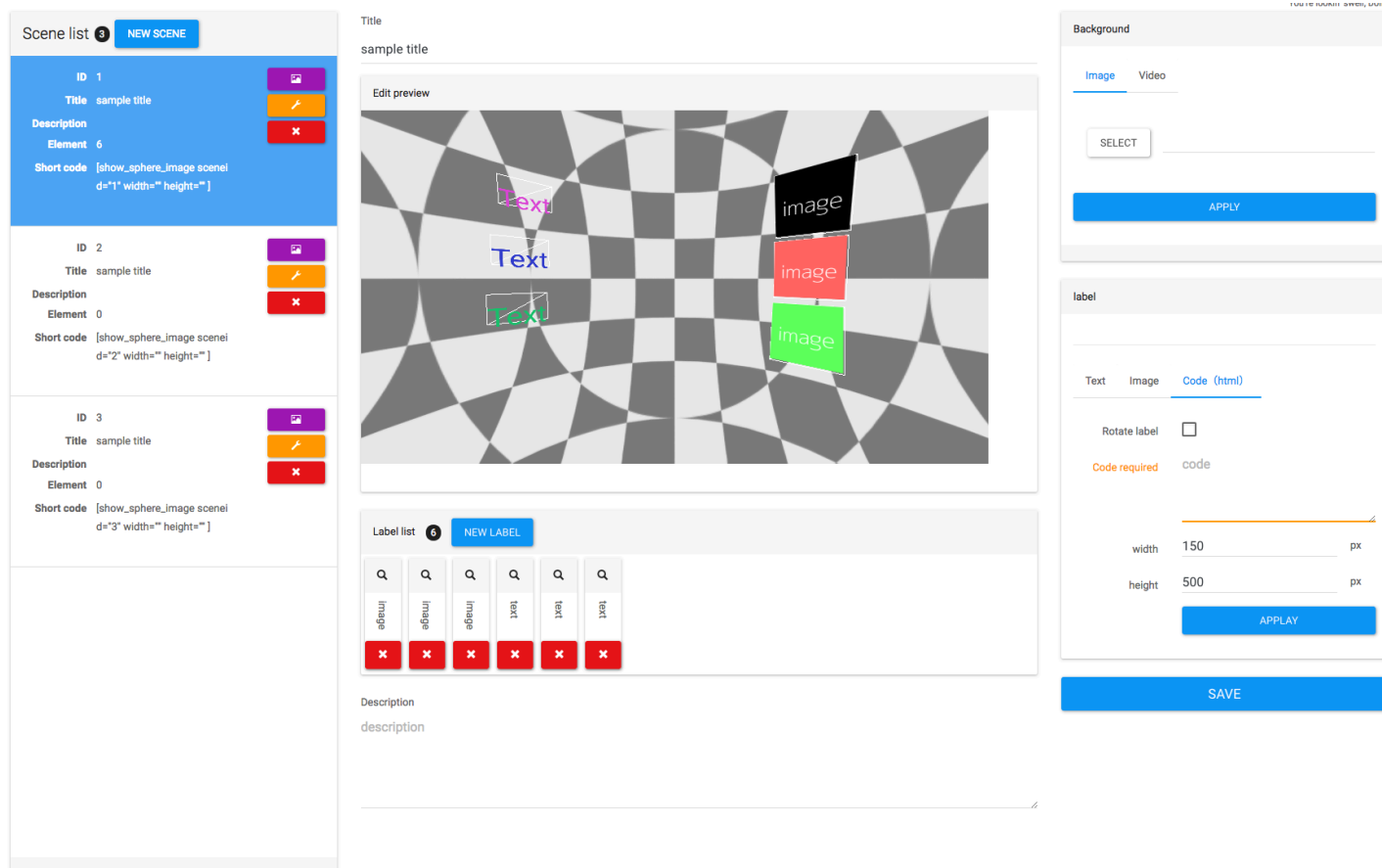


プラグイン概要

RICOH THETA等で撮影された球体画像をウェブ上で共有するためのプラグインです。画面空間上にラベル等を貼り付けることが可能です。



作成シーン数の制限について

無料版でのシーン作成は3つまでとなります。さらなるシーン作成は下記有料版をお使いください。

<https://www.micro-wave.net/ext/plugins/>

画面内コントローラーについて

- 左下の十字コントローラーをクリックすることでカメラ向きを変えることができます。
- またマウスにてドラッグ動作をすることでカメラのコントロールも可能です。
- 右下のアイコンをクリックするとフルスクリーン表示になります。解除は同じアイコンをクリックまたはescapeキーです。
- 他に遷移可能ラベルをクリックすると他のシーンへ遷移することもできます。
- 各OSの機能制限
 - ios端末ではフルスクリーン機能が利用できません。

- モバイル系端末(ios,android)では背景に設定した動画は再生されません。ただし動画の最初のフレーム画像のみ表示されます。

プラグインの説明

- ラベルはテキスト、画像、またはHTMLコードを埋め込むことができます。
- 動画や画像等のアイテムを取り込むにはWordPressの機能であるメディアを利用してください。追加されたメディア (image,video) は自動的にプラグインが認識します。またはURLによる参照も可能です。
※ WordPressへのファイルアップロードにはサイズ制限があります。
動画等の大きいサイズのファイルをアップロードする際には、最大アップロードサイズを変更する設定を行ってください。
- 動画はオリジナルの状態を取り込まないでください。
- 取り込んだ球体が並んだ動画ファイルを、展開された平面の動画に変換してからご利用ください。変換方法については各製品元にお問い合わせください。
cf. RICHO THETAの場合、下記アドレスからアプリケーションをダウンロードして適切な動画に変換できます。

<https://theta360.com/ja/support/download/>

動作要件

- 推奨ブラウザ
 - Google Chrome (最新版)
 - Firefox (最新版)
 - Safari (最新版)
 - Microsoft Edge (最新版)
- 非推奨なブラウザ
 - Internet Explorer
- 推奨スマートフォンOS
 - iOS 10 以降
 - Android 6 以降
- WordPress 4.6.1 以降 (動作確認済み: 4.6/4.7/4.8)

インストール方法

インストール方法は以下の内容を参考にしてください

プラグインの使い方とシーンの作成

- インストールするとWordPress管理画面(編集者権限を持つユーザー以上のみ)にSphereManagerというメニューが追加されます。
- SphereManager画面に遷移後、シーンの一覧とエディット画面が現れます。
- タイトルおよび説明の設定と、背景画像または背景動画の選択後に「確定」ボタンを押下すると背景が変化します。
- ラベルの作成ではテキスト、画像、コード(html)から選び、各必須項目を入力してから「確定」ボタンを押下することでメニュー上部にラベルが表示されます。
- テキストまたは画像ラベルに遷移先を設定すると遷移が可能なラベルを作成できます。
- テキストではTextが必須項目
- 画像ではアイテムの画像の選択が必須項目
- コードではHTMLを埋め込むことが必須項目
- ラベルパネル内上部にラベルが表示されている状態で、左のエディットプレビュー画面の中でラベルを配置したい位置をクリックするとその場所にラベルを配置することができます。
- また、エディット内のラベルはドラッグで移動でき、ラベルの削除はラベルリストの削除ボタン(x)を押下することで可能です。
- 最後に保存ボタンを押下するとシーンが保存されます。
- 新規に保存した場合、左のシーンリストに追加されます。
- ショートコードを利用することで簡単にシーンを記事に貼り付けられます。